



第9回：サイバーレジリエンス能力の育成

- check 01 IRPとIT-BCPの整合を図り、対応計画を文書化している。
- check 02 RTO/RPOを設定し、経営層の関与のもとで管理している。
- check 03 重要業務・資産の優先復旧順を定めている。
- check 04 バックアップを取得し、復旧可能性を確認している。
- check 05 冗長化の方針を整備している。
- check 06 インシデント初動手順と連絡体制を整備・共有している。
- check 07 ログの取得・保存要件を定めている。
- check 08 証拠保全の手順を整備している。
- check 09 封じ込め（隔離・遮断）の判断基準を定めている。
- check 10 原因分析および再発防止策の検討・実施手順を定めている。
- check 11 リモート接続において強固な認証を適用している。
- check 12 重要サーバへのアクセスを適切に制御している。
- check 13 外部支援機関やベンダとの連絡体制を整備している。
- check 14 復旧時の対内外コミュニケーションの考え方を整理している。
- check 15 インシデント対応訓練を実施し、結果を振り返っている。
- check 16 対応・復旧結果をレビューし、教訓を手順に反映している。
- check 17 改善事項を整理し、進捗管理している。
- check 18 指標等を用いて対策の有効性を評価している。
- check 19 経営層へ状況を報告し、意思決定に活用している。
- check 20 体制・計画・教育を継続的に見直し、改善している。

